

教えてー!先輩



1月28日に予定しておりました「就職内定者研修会」は雪によるJR運転休止で中止となりました。

残念ながら、懇談会はできませんでしたが、PTA 役員の皆さんが、初めて社会に出る皆さんが明るい気持ちで旅立つことができるようにお力をお貸しくございました。皆さんの質問に対して真摯に答えてくださったのです。

4つのテーマにそったあたたかいメッセージを受け取り、よいスタートを切りましょう。

テーマ1 新入社員の心構え

① 働くなって大変ですか

- ・ 働くことは大変です。とにかく成るより慣れること!!後は今の仕事が好きか嫌いかで決めればよいです。好きなことは苦しくても耐えられると思うので、好きか嫌いかを考えてみてください。
- ・ 「働く＝労働契約」 働くから給料をもらえるということ。
- ・ 大変か大変でないかと言うと、大変です。何をするにも「責任」というものがついてきます。でも、やりがいがあります。
- ・ 大変じゃないというとうそになるので、大変だと思います。責任がついてきます。
- ・ 働くのは確かに大変なこともあります。お客様の喜ぶ顔や仲間と力を合わせてやり遂げた時など嬉しいこともいっぱいあります。
- ・ どんな仕事でも、はじめは覚えることも多かったり失敗したりすることもあると思いますが、働くことはとても楽しいです。
- ・ 働くのはもちろん大変です。しかし、それは働くことのある一面しか見ていないので、もっと視野を広げて、全体的に働くことはどういうことか考えてください。給料がもらえる大人の仲間入りができるなどいいこともあります。
- ・ どんな仕事でも大変であると私は思っております。そして、仕事は苦勞と喜びがあると思います。また、責任という言葉も付いてきます。仕事は主に収入から金銭的な生活を行うために必要不可欠なものになります。私は安定的に仕事を行うには、思い切り働くことと、休みを十分にとることを心がけています。よい仕事ができるのは、ゆっくりとした休みがあるからできることであり、当たり前ですが、忘れてしまいがちです。

② 入社してすぐの大変なことは何ですか

- ・ 新しい環境になれるでしょうか。学生の時は、してもら側になることが多かったと思いますが、社会人になると逆の立場になります。周りからも大人として見られるようになるので、気持ちを切り替えていくこと等、仕事を覚えること以外にも大変に思うことが出てくるのではないのでしょうか。
- ・ みんなとのコミュニケーションだと思います。頑張る姿をみせれば、みんな助けてくれますし、また、分からないことがあれば、自分が納得するまで先輩に聞いてみてください。先輩も聞かなければ教えてくれませんよ。
- ・ 特に新人の間は自分だけで完結する仕事はほとんどない。頼まれたことは早くして、上司や周りの方に確認してもらおう。「正確さ」「完璧さ」にこだわり過ぎず、早く返す。
- ・ 何を考えているのか分からないのが一番困る。意思表示をしよう。
- ・ 初めて聞く言葉が多く、意味が分かりませんでした。いろいろな事を覚えなければいけないことが大変です。
- ・ 学生ではないので、環境が大きく変わるのだと思います。先生はいません。
- ・ 学生時代とも環境が全く変わるので、慣れるまではしんどいかもしれません。分からないこともいっ

ばいあるでしょうが、先輩も最初は新入社員でした。分からないことをそのままにせず、聞いてもらった方がいいと思います。

- ・ 18歳で就職するということ（自分自身の当時感じていたこと）。4/1を境に学生から社会人、大人の世界に入っていきます。その環境に慣れるのに数ヶ月かかりました（個人差はあると思います）。
- ・ 入社すぐはいろいろな事を覚えるのが大変だと思います。仕事の内容、仕方、物の場所、人等たくさんあります。分からないからとそのままにせず、積極的に行動してほしいと思います。
- ・ 言葉遣い。お客さん、上司、先輩、相手への敬語を含む話し方が一番困るかな…。

③ クレーム対応の仕方

④ 対応に困るお客様がいたらどうしますか

- ・ この2点の質問についてはどちらも、自分を相手の立場になって考えて対応すればよいかと思います。
- ・ 最初はまず共感すること。わからなければ、自分で処理するのではなくて、先輩に相談するか、タッチ交代するのがベターと思います。
- ・ 反論しないで、まず相手の話を聞くこと。
- ・ これまでの環境から大きく変わることに対して最初は不安を感じるかもしれません。何にでも慣れていくものなので、焦らずにいきましょう。クレームに対しては、まずは相手の言い分を聞くことです。耳が痛いことを言われるかもしれませんが、また、自分が関与していないことかもしれませんが、相手の立場に立って考えることが大切です。手に余るケースの時は、自分一人で抱え込まず、上司に相談し、チームで解決していくことです。
- ・ クレーム対応もそうですが、叫ばれたりする、長時間になりそうなら、落ち着ける別室を設け、2人以上で話を聞くとよいと思います。
- ・ 入社してすぐは、皆さん温かく接していただきますので、心配しなくてもよいと思います。何事も1年かけてゆっくりと慣れていくものだと思って焦らず、丁寧な対応をしていけば落ち着けると思いますが、働けばお金を得て欲しいものが買える、よい生活ができます。お金がすべてではないけれど、大変なことを乗り越えるための趣味や旅行にもお金がいりますので、大変なのは年齢を重ねても、どこに勤めても同じです。何とか無理せずがんばってください。
- ・ いろんなクレームを受けてきました。自分の態度が悪くクレームを受けた時は自分の行いを正せばいいのですが、何でも文句をつけてくるクレマーという存在は「世の中にはこういう人がいるのだ」と開き直すことです。上司や先輩に相談してください。
- ・ クレーム対応はベテランになっても難しいです。一人で対応せず、なるべく先輩と複数で対応し、先輩の対応を見て学びましょう。
- ・ はじめは一人で対応せずすぐに先輩や上司にまず報告、連絡、相談してください。相談しましょう。
- ・ クレーム対応の場合は相手の気持ちに寄り添うことが大事で、話を聞く。謝罪する。
- ・ ほう・れん・そう（報告・連絡・相談）上司や先輩を巻き込んで自分一人で対応しないこと。

テーマ2 人間関係

① 社内でどのように友好関係を築きますか

- ・ 1に笑顔、2に笑顔。下を向いてばかりだと相手も話しかけづらい。
- ・ 「会社の人と必要以上に仲良くすることはない」くらいの気持ちでよいのではないかな。仲を悪くする必要はないが、「壁を作り過ぎず、立ち入り過ぎず」一大人の人間関係、付き合いができるように。
- ・ いろんな事に顔を出し、とにかく人と話をする。
- ・ 挨拶、返事ができるように。

- ・ 仕事の話や共通の話題を探して、よく話をしてみる。
- ・ まずは、入社時からは始まる挨拶をさわやかに元気よく笑顔ですること。第一印象が大切。次に相手を誉めたり、甘えたり…これは相手次第で難しいかな。
- ・ 人に興味を持つ、ということがキーワードだと私は思っています。学校とは違い、両親より年上の先輩や上司と仕事をすることもあるでしょうし、兄や姉よりも年上の方と仕事をすることもあるでしょう。年代、境遇や住まいなど違うことだらけです。しかし、相手に興味を持つことができれば、距離を縮めることができると思います。また、入社して新人の頃は、多くの職場が新人を重宝し迎え入れてくれます。例えば、自分から先輩に対して何でも誘ってみてもよいと思います。そして、全ての人とうまくいくこともなかなかありません。学校でも全ての人と仲良くというのも難しいでしょうし、職場でもそこは同じであると思います。



② 上司とお話するとき気をつけることは何ですか

- ・ 尊敬の気持ちをもって話せば通じるはずです。
- ・ 上司は何を言わんとしているのか。言葉遣い。
- ・ 相手の目を見て話す。
- ・ 上司とお話するときは敬語で話すのが基本です。返事をしっかりして（大きな声で）ハキハキと話すことが大事だと思います。
- ・ 上司の話をしっかり聞く。「はい分かりました」「そうですね」とあいづちを打って、無反応にならない。

③ 職場に自分と合わない人がいた場合どうしておられますか

- ・ 合わない人が相手でも仕事ですので、挨拶する、コミュニケーションをとる等マナーは守っています。ストレスを感じたら、限界になる前に誰かに聞いてもらいましょう。友人等職場外の人になら守秘義務には気を付けて。仕事内容は話さずに、こんな言い方をされた～等愚痴っています。永年勤めていると合わない人と合わせるスキルが身につくということもありますよ。
- ・ あえて話しかけなければいいと思います。向こうから話しかけられたら必要最小限の受け答えで話せばクリアできます。
- ・ 人によって価値観、正しいことが異なる。「異質のものに対する理解と寛容」
- ・ 正直を言うと、話をしない。ただ、仕事の上では気にせずにいる。
- ・ 深く考えない。相手のよいところに目を向けるようにしています。
- ・ 職場に自分と合わない人がいるときは、あまり視界に入れないようにするとか、悪いところばかりを考えず、よいところを探してみる。
- ・ 職場の規模や組織にもよりますが、その自分と合わない人を大きく職場の中で捉えること。自分自身に原因があるのか、あるいは、相手にそもそも問題があるのか、相手に問題があれば、相手が職場の中でみんなにどう扱われ、どう思われているのか観察できます。実はとてもいい人だったりするので、速断せず、相手のいいところを見つけたりもしましょう。

④ 上司と意見が食い違った時はどのようにすればよいですか

- ・ 一旦退いてもう一度ゼロから考えてみる。また、上司の意見も精査して、どういう気持ちで、そのような意見になったかを考えてみる。自分の意見がやっぱり正しいと思ったなら文書化して、上司に再度かけあってみること。
- ・ 上司の意見を参考に、もう一度自分の考えを見返す。多方面からいろいろな情報を取り入れ、上司ともう一度話をする。
- ・ まず、話を聞くこと。
- ・ まずは、上司の話をしっかり聞きましょう。質問して、不明なところははっきりさせましょう。

テーマ2 人間関係を通して

- ・ 挨拶、そして、笑顔がある人は皆が好感をもちます。意識をもって実践してください。上司に対しては、その2つに加え、返事、それも素早く返すことをお勧めします。返事のいい人も好かれますし、仕事を任されることに繋がります。どこにでも合わない人はいますが、職場ですから簡単に避けるというわけにもいきません。最初は叱られることもあります。指導という面もありますから、素直な気持ちで対応するのがいいと思います。意見の違いは悪いことではなく、よりよくするための議論をすれば問題はありません。
- ・ 私自身は職場や地域などでも「いろんな人がいるなあ」と人を観察して、よいところを見つけるのが好きです。人と意見がくい違ったり、合わない人がいたりするのはそれだけ一生懸命向き合っているからなので、とてもよいことだと思います。「若い」というのは武器になりますので、うまく「ふところ」に入って頼ったらよいと思います。
- ・ 苦手な人がいたら無理をして会話しなくてもいいと思います。ただ挨拶はしっかり。敬語。先輩や上司もZ世代の人とどう接したらいいのか、戸惑っているところもあると思います。世代のギャップは絶対あるものなので、いちいち気にしないようにすること。意見の食い違い学校でも会社でも必ずあると思いますが、いろんな考えがあるのだと広い視野をもつことも大事だと思います。
- ・ まず、元気な挨拶ですね。それから同僚、先輩に話しかけられたら、自分の仕事を止めてしっかり聞き、返事をしっかりしましょう。仕事中のたまの雑談もコミュニケーションを良好にします。先輩がそういった話をしてきたら、雑談に加わってください。(あまり調子に乗りすぎないように)
- ・ 人それぞれなので、まず、相手の話を聞き、そういう考えもあるのだと許容することも大事でしょう。でも、自分はこう思うというのは伝えた方が組織力は向上します。他の人の意見を取り入れ、みんなで議論してこういう方向で行こうとなった時は納得しその決定に従う場面もあります。
- ・ 上司にも自分の意見は伝えたらよいと思います。ですが、話し合い決定すれば、従わなければならないと思います。普段通りの仕事ぶりを見て「君がそう言うならやってみろ」と言われるようになる日が来るよう頑張る感じですかね。

テーマ3 人生設計

① 何年お仕事を続けていますか

- ・ 35年
- ・ 25年以上
- ・ 私はもう28年になります。あっという間に年をとりました。
- ・ 転職4回くらいしています。1回目4年、2回目2年、3回目2年、4回目今転職は流行りかもしれませんが、気軽にするものではなく、しっかり熟考すべきです。

② 初任給はいくらでしたか。何を買いましたか

- ・ 15万円、自分の服。
- ・ 20万円ほどと記憶しています。特に何も買わなかった。
- ・ 同じ会社に13年+15年勤務し、今年転職しました。
 - ・ 12.3万円。家族にケーキを買いました。
 - ・ 確か16.7万円でした。何を買ったか忘れちゃった。今思うと親に何か安いものでもいいので、買ってあげればよかったと後悔しています。
 - ・ 初任給はお世話になったおうちの方に何でもよいのでプレゼントしてくださいね。
 - ・ 社会人として必要なものの準備。実印、喪服はありますか？
 - ・ 額面で17万2千円でしたが、いろいろ引かれて手取り12~13万円だったかと。税金、各種保険などいろいろ引かれてビックリすると思います。使い途は覚えていません。



③ ボーナスの使い方はどのようにされていますか

- ・ いつの間にかなくなっている。
- ・ 社会人になってからも勉強が必要。変化の早い時代であり、対応力のある若い皆さんの方が有利な場合は多い。
- ・ 家庭をもつと生活費になっていますね。少しだけ妻からお小遣いをもらいます。若い時はいろんなことにお金を使いたいと思うかもですね。それもよいと思います。
- ・ 貯金。
- ・ 貯金といつもより大きな買い物、親へのプレゼント。
- ・ ボーナスはまとまった額になるので、それなりのものを買うのに使ったり、貯金に回したりします。



④ お金はどのように貯めていますか

- ・ 給与天引きにするのが貯まりやすいです。毎月同じ額を積み立てました。
- ・ 貯めずに投資。
- ・ 毎月給料から天引き、ボーナスから天引きにしています。
- ・ お金は月 5000 円でもよいので別通帳で貯金していくと結構貯まりますので、お薦めです。5000 円って財布に入れておくと、すぐ1回の買い物でなくなってしまうので。
- ・ 保険、資格、金融商品などについては、周囲の人に相談してから。
- ・ 毎月決まったお金を貯金する（年間〇〇円貯めるという目標を立てる）。
- ・ 社内預金や口座引き去りで強制的に貯める。
- ・ 銀行に預けても利息が付かないので、一部は月々の支払向けに残して、あとは投資信託や外貨預金して。
- ・ ここは人それぞれかと思いますが。最近は賢く増やすという方も増えてきています。増やすという点と少し話がそれるかもしれませんが、税や社会保険（社会保障）制度を学習し、給与から引かれる税金を少なくする方法などを検討されることがよいと思います。給料を増やすことはなかなか自力では難しいものです。お金を貯める近道は、支出を抑えることが重要です。税負担の軽減はかなり効果があると思っています。

⑤ 寮かアパートか、どちらがいいですか

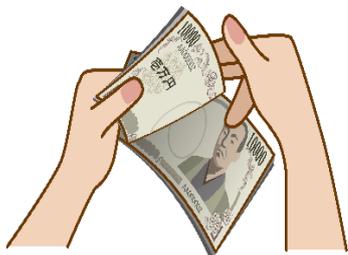
- ・ アパート。
- ・ まかない付き（寮）がよいと思う。ただ、共同生活となるので、気を遣いたくないならアパートがよい。
- ・ 寮ならご飯の心配はしなくてもよいですよ。でも、一人の時間を優先したいならアパートですね。
- ・ はじめは寮。
- ・ 寮がいいです。平日は寝るだけのことが多く、食事、洗濯などが整っていて、福利厚生で格安で暮らせる寮暮らしはよかったです。いろいろ仕事面でも何でも困ったとき、同じ寮内に同期や先輩方がいるのは助かりました。

⑥ 1人暮らしは大変でしたか

- ・ 経験がないのでお答えできません。
- ・ 特に大変と感じたことはない。
- ・ 一人暮らしは大変なこともあるけど、楽しいこともいっぱいあります。そのうち慣れるので大丈夫！
- ・ 親のありがたさが分かるのでとてもよい。
- ・ 炊事、洗濯など全て自分でしなくてはいけないから大変です。でも、自分のペースで生活できることはいいと思います。

- ・ 一人暮らしは大変でしょうが、自立への過程です。人に何もかも頼るのではなく、一つひとつ生活の足元から自分の力で生きていく力を養えるのでいいことです。それに困ったときはいろんな人に頼る、助け合うということも身につきます。

テーマ3 人生設計を通して



- ・ 進学で県外に出て、そこから戻ってきてこれまでなので 30 年近くになります。初任給等は覚えていません。お金を貯めることは大切なことですが、それを目的にしないようにしてほしいです。あくまでもやりたいこと、欲しいものがある、その手段としてお金が必要になってくる。若いのですから、目指す大きなゴールを決め、それに向かう過程で工夫をしてお金を利用していきましょう。

テーマ4 その他

① 県外に出られたことはありますか

- ・ ありません
- ・ 県外に 4 年間出ていました。一度離れてみると「小浜の良さ」が分かる。
- ・ 大学で京都へ 4 年間行っていました。
- ・ ありません。
- ・ 高校卒業後は、約 13 年県外暮らしで、都会の面白さ、便利さ、刺激の多さにびっくりしましたが、若い間は楽しかったです。

② 地元において楽しいことって何ですか

- ・ 人と人とのつながり
- ・ 親しい友だちがたくさんいる。交流の場が増える。
- ・ 地元の友人もいますし、今は高速道路も整備されて大阪や京都にもそんなに時間はかかりません。たまたま遊びに行くので良いと本当に今はそう思います。田舎でゆっくり過ごすのもいいですよ。
- ・ ドライブ。お金に余裕がある（実家暮らし）。
- ・ 友だちが近くにおいて、いつでも遊べること。話せること。
- ・ 豊かな自然と地元に残っている友人、知人と会えること。

① ②を通して

- ・ 地元を離れることは悪いことではなく、やはりさまざまな経験や出会いは後々大きな財産となります。その上で、生まれ育った土地の良さ、有難さ、温かさは他に代えがたいものがあります。同級生がいてくれることも大きいです。今はピンとこないかもしれませんが、自分がこれまで育ってきた、育てられてきた故郷の有難さを忘れずに。
- ・ 県外に出た経験もあり、その時は楽しかったけれど、やっぱり地元の空気感がよいです。両親のそばで過ごせることは一番の親孝行だと思いますので、地元を離れる方はまた考えてみてください。

③ 転職してもいいものですか

- ・ 自分に合う仕事が見つかるまで転職すればいいと思います。一度きりの人生ですからエンジョイしてください。人から何と言われようと自分を信じる。自分の思いが強ければ強いほど道は拓けていきます。
- ・ 自分の目指す者に照らし、それに必要と考えるならば、職を変えるという選択はありでしょう。
- ・ 「命が大事」身体の健康、精神の健康を考えよう。自分のことは自分で守る。
- ・ 一度就職して思ったこととは違うこともよくある。3 年程は現在の職を続け、見直してみて転職するかどうか考えてください。転職も大丈夫です。



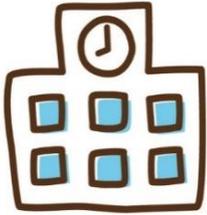
- ・ 自分のやりたいことを新しく見つけたら転職もいいと思います。ただ、「石の上にも3年」という言葉があり、何事も3年くらい取り組まないと、その仕事の楽しさも見えてこないということもあります。仕事を覚えて他の人から認められ、喜ばれると楽しくなっていきます。
- ・ 今の仕事で3回目ですが、20年経ちました。人生は一度しかないもので、本当に苦しかったり、他にやりたいことが見つかったりすれば、転職すればいいと思います。
- ・ いいけど、3年頑張っ！（まず3日、3ヶ月……）
- ・ ステップアップの転職、人のつながり、仕事のとがりの転職は悪くないと思います。
- ・ 履歴書に多くの勤め先を書くことは、あまり望ましくありません。すぐやめるとされる可能性があるからです。よって、個人的には転職というシステムは、よりよい会社を見つけるための選択肢ですが、多用することで自分の価値を下げてしまう可能性があるという認識をもつことも必要です。また、国家資格は求められる先では武器になります。転職する際は、そういった資格を持っているか否かで大きく運命を分けることもありそうです。

★ 子どもたちに何かメッセージありましたら…お願いします

- ・ 辛いと幸せは、上に横棒一本入れるか入れないかの違い。辛いことを乗り越えれば、幸せが待っていると思って、社会の波を乗り切ってください。
- ・ 誰でも初めてのことは不安です。自分を成長させる上で素直さと謙虚さを忘れずに、元気に進んでください！
- ・ 就職内定おめでとうございます。働いて自分で生活していこうと決めたことは本当に立派です。健康に気を付けてボチボチ職場に馴染んでください。
- ・ 何でも積極的に。人生の可能性を広げてください。
- ・ 地元を離れる方も、時々若狭のことを思い出してほしいなあ。
- ・ 社会人は学生と違い常に「責任」というものがついてきます。「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」と言います。分からなくて当たり前、どんなことでも分からないことがあったら聞いて、早く一人前の社会人になってください。
- ・ 自分の人生です。楽しんで過ごしてください。仕事以外の楽しみを見つけて、オンオフの切り替えをしていくことも大切だと思います。「若さ」はやっぱり武器です。勢いもあります。恐れず何事にも取り組んでください。
- ・ 社会に出ると厳しく辛いこともあります、楽しいこともいっぱいあります。社会に出るといろんな人に出会うと思いますが、その中でも「あの人のようになりたい」という人に必ず出会えると思います。そして、ゆくゆくはあなたが後輩からそう思われ頼りにされるそんな人になってください。
- ・ こんなときどうしたらと不安の方が今は大きいかもしれませんが、何でもまずは「よし、やってみよう！」とトライしてほしいです。大切なのは、「素直さ」と「感謝」、他人への「尊敬」だと思います。頑張っ！ね。応援しています。
- ・ 意欲的に積極的に取り組む気持ちが大事だと思います。基本的なことですが、挨拶は大事です。挨拶から始まりますよ。
- ・ 一度きりしかない人生なので、自分の好きなように生きるのいい。限界は、世の中や周りの仕組みが作っているのではなく、自分で作っている。暗い風潮の世の中になっているが、どんどん前向きに取り組んでほしい。



※ お断り：PTA様からの回答には重複するものがございましたが、ご意見として全て載せさせていただきます。複数の方が同様の回答だということは、それだけ重要だと考えます。



さて、

PTA とは、P=Parents(保護者)、T=Teacher(先生)、A=Association (組織) の略。子どもたちのすこやかな成長のために、親 (Parent) と先生 (Teacher) だけでなく、家庭、学校、地域社会がお互いに協力し合ってさまざまな活動を行う集まりです。PTA の歴史は古く、日本で始まったのは 1945 年。アメリカから派遣された教育の専門家が、戦後の日本の教育について示した基本方針のひとつに「PTA の設立と普及」が掲げられ、文部科学

省を通じて全国的に広がりました。(<https://allabout.co.jp/gm/gc/473867/#2> 引用)

今回の内定者研修も PTA の活動の一環で行われましたが、若狭高校独自の活動で長年続い

ています。 **感謝!**



追加 teacher からお伝えしたいこと…昨年の紙面からこれだけは言わせて

➤ 電話対応をしながら正確にメモを取るためのコツは

→ 利き手にペン、反対に受話器をもつ。聞き逃さない、分からない時は聞き直す、最後に用件を確認することでしょうか。「いつ」「誰に」「誰から」「どんな用件で」電話があったか。聞き、メモに残し、伝言しましょう。折り返しの電話を求められるときは、必ず電話番号をお聞きする。聞いた後「復唱します。000-000-0000 の〇〇様ですね。」と確認しましょう。



➤ 会社のルールや慣例について

→ 会社のルールは、昔に比べれば、柔軟になった、多様性が認められてきたと思います。職種によっては、明文化、慣習化されているということはあります。例えば、お客様を相手にする航空業界やホテル業界は、まとめ髪が基本、ピアスは駄目でイヤリングはパールなど華美でないもの、髪の色やアイシャドーの色までも限定されるということを聞いたことがあります。お化粧の研修もあります。ケガや事故につながることもあるので、入社してから様子を伺いつつ冒険した方がよろしいかと思えます。

多様性の現代ではありますが、好まれないことはあるようです。また、通勤や仕事上がりに挨拶するのは当たり前ですし、朝の挨拶は欠かしてはいけません。先に仕事を上げる時は「お先に失礼します。」共通の「仕事」をきっかけにさまざまな人とコミュニケーションをとりましょう。敬語の使い方やコミュニケーション力をアップさせるには話すことです。年賀状は出そうと思えば出せばよろしいですが、住所までは分からない場合もあるし、最近は地域や会社で「簡素化」が叫ばれ、自粛や遠慮される傾向にあります。正月明けの出勤の際にきちんと挨拶されればいいと思います。お中元やお歳暮はお世話になっている人への夏(7月)や冬(12月)の挨拶です。喜ばれそうな品物を送ります。最近はこのような習慣も少なくなっているかもしれません。会社からお歳暮を頂戴したら、年賀状か何かでお礼状を書くなり、お会いした時にお礼を言うておくといよいでしょう。どこかに旅行したとか帰省して故郷の名産品を少しばかり職場の方に差し上げるほうがいいかもしれませんね。

